

中期経営計画における経営目標・経営指標の進捗状況

法人名等	目標の内容・実績			
【法人名】 公益財団法人 埼玉県消防協会	目標	住宅用火災警報器設置推進研修の開催 【令和4年度目標】 受講者数 200人 【令和5年度目標】 受講者数 200人 【令和6年度目標】 受講者数 200人	防災講演会参加者数 【令和4年度目標】 2回の講演会で 300人 【令和5年度目標】 2回の講演会で 350人 【令和6年度目標】 2回の講演会で 400人	消防団員等の入団促進(各年 4/1団員数) 【令和4年度目標】 県内団員数 13,810人 (内女性 750人・学生 230人) 【令和5年度目標】 県内団員数 13,900人 (内女性 775人・学生 250人) 【令和6年度目標】 県内団員数 14,000人 (内女性 800人・学生 270人)
	各年度の実績	【令和4年度実績】 受講者数 212人	【令和4年度実績】 2回の講演会で 0人	【令和4年度実績】 県内団員数 13,542人 (内女性 731人・学生 222人)
	法人による自己評価	令和3年度より、本研修をオンラインに切り替え実施し、参加者が若干ではあるが増えてきた。自宅等でも受講できるので、今後も引き続きオンライン研修にて実施していきたい。 住宅用火災警報器は、平成23年に設置が義務化されたが、当県では全国平均より設置率は依然低い。また、当初設置された機器は、既に電池の交換時期を迎えており、県民への周知が急務である。 本事業は、特に新消防団員を対象としており、同機器の必要性の再認識と県民への普及啓発を促し、住宅火災による死傷者の減少のため今後も事業を推進していく。	本事業は、県民の防災意識の高揚を図るため、毎年、県内2か所で開催している。令和4年度は、開催地のコロナ感染症拡大の影響により中止とした。令和5年度は、開催を2回から3回に増やす予定である。	目標達成率は、令和4年度は、98.1%(女性97.5%)であり、目標人数は未達成であった。全国的に消防団員数は減少傾向にあり、当県においても減少が続いている。今後も、基本消防団員、女性消防団員の増加に向けて募集活動はもとより、学生消防団員の増加に向けて県、市町村と連携を図り、消防団員が増加するよう様々な機会をとらえ募集活動を行っていく。
【中期経営計画の期間】 令和4年度 ～ 令和6年度				